



“木材の本場”江東区で木と森のことを考える

「日本の未来を木育が創る～持続可能な社会づくりに果たす木育の役割～」をテーマに、日本の各地域が森林資源を活用しながら、どう地域の活性化を図るのか、持続可能な社会を実現していくのかを考えます。日本各地の先駆的な木育の取組を紹介するとともに、江東区ならではの「木育」も全国に発信します。時 2/23(木)10:00～17:30 場 ティアラこうとう(住吉2-2-8-36) 申下表のとおり(申込順) [主催]NPO法人日本グッド・トイ委員会 [共催]江東区 申1/25(水)からファックスに名前・電話番号・希望のシンポジウム・トークライブを記入し、NPO法人日本グッド・トイ委員会へ※ホームページ(HP http://goodtoy.org/ms2017/)からも申込できます 間 NPO法人日本グッド・トイ委員会 ☎ 5367-9601、FAX 5367-9602

プログラム

10:00オープニング 10:20基調講演 10:40基調シンポジウム

13:30～15:00

シンポジウム&トークライブ		定員
木育で創る循環型社会～都市型木造建築の可能性を探る～		500人
木で育む子どもたちの未来～木の持つチカラを子育てに活かす～		140人
木育おもちゃの可能性～デザイナーが語るおもちゃの向こう側の物語～		100人
女子力で木育を広げる～木材活用に新しい風を吹かせよう～		100人
大人と子どもがふれあう木育～ふれあい囲碁の紹介～		50人

15:10～16:40

シンポジウム&トークライブ		定員
ウッドスタートの効果を検証する～経済・環境・子育ての視点から～		500人
木育を科学する		140人
伝統工芸に学ぶ木育～「神輿」に込められたものづくりの真髄～		100人
とと姉ちゃんの木材監修者が語る木場の未来		100人
セルフビルトによる、小さな家造り～体を使おう、自分ゴトワークショップ～		50人

大村智さんゆかりの地 都立墨田工業高校にノーベル賞受賞顕彰記念碑を建立

都立墨田工業高校(森下5-1-7)に大村智さん(北里大学特別栄誉教授)のノーベル賞受賞を顕彰する記念碑が建立されました。

これは昭和33年から5年間、同校で教鞭をとっていた大村さんが、平成27年にノーベル生理学・医学賞を受賞したことを記念して、同窓会(墨工同窓会・墨工学友会)が寄付したものであります。

12/15に行われた除幕式では大村さんをお招きし、区長や多くの関係者の出席のもと、記念碑が披露されました。

記念碑は森下五丁目交差点付近の歩道に面して建てられており、どなたでもご覧になります。



▲建立された記念碑

東京都中学校選手権水泳競技大会 女子100m自由形 3位 玉置寧々さん(大島中学校3年)



▲目標にしていた全国大会に出場できてうれしいです！



4歳の時、自ら「やりたい」と言い、水泳を始めた玉置さん。週6日、区内のクラブチームで練習し、多い時には一日8キロ泳ぎます。水泳の魅力は「試合で思い通りの泳ぎができるときや、なかなか自己ベストが出ないときは大変ですが、練習で努力した成果が、タイムに表れること」。今後の目標は「高校でも水泳を続け、1年生からインターハイに出席したいです。また、全国の舞台で決勝へ行きたいです」と語ってくれました。



▲中央防波堤埋立処分場

時	2月14日(火)午前10時半	午後4時半	場	区役所会議
申	1月25日(水)	1月31日(火)	窓口	ほか
締	1月25日(水)	1月31日(火)	内	人
各	窓口またはファックスに①講座	午前	内	区内在住の方25人
申込順	名②住所③氏名④電話番号を記入し、清掃リサイクル課(区役所隣防災センター)へ	午後	費	(昼食は資源・ごみの説明午後)バス見学(清掃工場・中央防波堤埋立処分場)

自転車無償海外供与に対するカンボジア王国政府勲章授与



▲賞状と勲章は区役所2階区民ホールで展示中

区は平成19年度より、撤去した放置自転車のうち保管期間内に引き取り手のなかった自転車を、公益財団法人自転車駐車場整備センターを通じて海外に無償提供しています。このたびカンボジアへの提供合計台数が2,000台を超え、長年の功績に対し、カンボジア政府より勲章が授与されました。提供した自転車は、交通不便な地域の小中学生や孤児院のこどもなどに、通学などの用途で大切に活用されています。

東京都中学校総合体育大会(剣道)

深川第二中学校剣道部

男子団体 3位 女子団体 3位
男子個人 優勝 阿比留宏貴くん(3年)

深川第二中学校の剣道部が都大会で男女ともに3位となり、関東大会に出場しました。女子部長の佐藤さんは「練習を重ねるごとに、できなかつたことができるようになりました」と語っていました。



▲阿比留くんは前列左から1番目

また個人で都大会を制し、全国大会にも出場した男子部長の阿比留くんは「自分より強い相手、大きい相手に勝つことが剣道の魅力。全国大会は自分の弱さを知ることができ、とても良い経験になりました」と話してくれました。後輩たちには「私たち以上の結果を出せるよう頑張ってください。応援しています(佐藤さん)、「今は男女ともにレベルはまだまだと思うので、結果を残し、今年の夏こそ日本一になって欲しいです(阿比留くん)」と期待を寄せました。



▲佐藤さんは後列右から3番目

講義と施設見学で、資源・ごみの分別についてわかりやすく解説します。資源・ごみに関する知識を深め、環境にやさしい生活をくりましょう。

凡例

時日時

場所

集合会

人対象・定員

費用

内容

師講師

保育

一時保育

締切日

申込

問合先

HPホームページ

eメール